

第287回 益田掃除に学ぶ会 お掃除通信

開催場所 益田小学校 校長 渋谷 秀文
参加者数 9名 教頭 植田 充一

1、代表世話人挨拶 山崎純
先月度はコロナのクラスターが発生して急遽中止で自粛という形になりましたが、今日は皆さんのお元気な姿が見れて大変喜んでおります。中々このような時期に集まって掃除をすることが難しくなっておりますが、出来れば続けていきたいと思っておりますいつも話しておりますが、明日子供さん達がトイレがきれいになつたねと喜んで頂けるように、少人数ですが頑張って掃除をしましょう。よろしくお祈りします
2、体験感想発表
・岡本 昇太さん(浜田市・キヌヤ)
今日は手洗い場のタイルと大便器を一つ掃除しました
手洗い場のタイルは水垢で黒ずんでおりましたが、サンドメッシュで磨くと綺麗になって良かったです。大便器は裏に汚れが固まっていたそこを集中的にやって綺麗になりました
・中部 尚樹(浜田市・キヌヤ)
今日は小便器を担当しましたが、目に見える所は案外きれいで返しの所と床が酸かったですね。特に床はきつかったです。先日22日に2回目のコロナワクチン接種をしましたが、23日に38度の熱が出ました。こんなこともありますので、皆さんも気を付けて下さいね。
・大谷 宏明さん(益田市・タイピック)
今日は洋式のトイレを担当しました。汚れは少なかったのですがほこりが結構多くてまた、新しい便器だったので部品が取れにくく外すのに苦労して大変でした。また床の掃除が大変でしたね。最近ソフトバレーをやっていますので、筋肉痛がひどくて気を付けなくてはと思いながら、掃除をしたところです。今日もまた夕方ソフトバレーがありますので気をつけたいと思います

2、体験感想発表
・渋谷 秀文さん(益田小学校校長)
今日は皆さんお世話になりました。2、3年前に西益田小学校で参加させて頂きましたが、今日は大便器を掃除しましたが、その時と比べると便器は綺麗でしたが、金属の部分が汚れがひどくて、中々きれいになりませんでした。自分では根気よくやりましたが、足腰が痛くならないようにと思っております
・山崎 純さん(益田市・キヌヤ)
今日は大便器を掃除しましたが、久しぶりに明るいところでやれてよかったです。時間はかかりましたが綺麗になって良かったと思います。乾式ということで床もですが壁も全ての所がほこりが多く大変です。また和式のトイレが狭い所を掃除がしにくくて汚れが溜まると思います。こうした点が乾式の弱点かと思ひ感じました。
・岡崎より
先月も益田でコロナのクラスターが発生して、急遽月例会を中止しました。鎌山相談役からもはがきを頂いたりして、とにかく毎日、毎月掃除を止めないで継続して下さいと仰っておられます。自分は毎日のように道路とか側溝などの地域でお役にたてる掃除を少しづつさせてもらってます。皆さんもそんな形で是非一人掃除をやってみてください。お願いします。
8月度は横田中学校で予定しておりますが、昨年サッカー部の先生から要請があって応援の形で30名の皆さんと掃除をさせて頂きました。今年もまた8月度にさせて頂くように今、進めておりますので、皆さんも8月は是非予定をしておいて下さい。よろしくお祈りします。
今後、今年一杯市内の小中学校で掃除を予定しておりますが、コロナもどくなるかは分かりませんので、毎月状況判断しながら進めてまいります
ワクチンも進めば今までのような状態とは違うと信じながらやりたいと思います
皆さんのご協力をよろしくお祈りします

4、鎌山秀三郎相談役 一日一語より抜粋
品性の養い方
人に備わった品性は言葉やしぐさに表れ、その人の全人格を顕します
品性は、けっして、高い学歴や社会的な地位、肩書きによって身につくものではありません。
ましてや、高級な物を身につけたからといって備わるものでもありません。より高い品性を養うには高い倫理観と道徳心を基にした、良い習慣を身につける以外方法が有りません。
新規開拓なし
現在当社は、新規開拓の為の営業はしておりません。すべて、希望されるお客様との取引だけで成り立っております。また、見積書も書いておりません。見積書なしで、商品を納入させていただきそのまま代金をお振り込み頂いております。掃除を通して、お客様との間に「絶対肯定」「絶対安心」「絶対安全」の信頼関係ができたおかげです。
5、森信三先生の教え 一語千鈞より
所照の自覚
・人はその一心だに決定すれば、いかなる環境に置かれようとも、何時かは必ず道が開けてくるものである
・心の通う人とのいのちの呼応こそ、この世における真の浄福であり、人間にとって真の生き甲斐と言ってよからう
・われわれ、人間はそれぞれ自分の宗教的人生観・・・真の人間観・・・を持つべきである。
そしてそれは極微的には、それぞれの趣を異にし、最終的には、一人一宗教ともいえよう。
・宗教は人間が立派に生きるためのもの。随って人間は神には仕えるべきであるが、宗教に仕えるべきであるまい。一つの宗教にゴリゴリになるより、人間としてまっとうに生きることの方がはるかに貴いことと知らねばなるまい
6・平澤 興先生語録より
平澤 興 一日一言より
・週間になるまでは、たえず自分をいましめて自分を矯正、直さねばならぬのであります。一日や二日や三日やって習慣にはならぬのであります。何年やっても習慣のある部分はちょっと気を許すと元の木阿弥に なりますが、たえず毎日が良い習慣を作るその場だと思ひます
・「吉凶は人にありて日にあらず」兼好法師の言葉であります。吉凶などというのは、人間の方に問題があるのであって、その日がいいとか悪いとかいうようなことはないんだということであります